

**環境科学院 地球圏科学専攻**  
**修士論文公開発表会プログラム**

**【第1日目】 令和7年2月6日(木)**

●座長: 松田 拓朗(大気海洋物理学・気候力学コース 助教)

9:40 - 10:00 横尾 健人(生物地球化学コース)

「水月湖堆積物を用いた中期完新世の古気候復元」

10:00 - 10:20 清水 雅矢(大気海洋物理学・気候力学コース)

「夏季の東アジア域における降水量変動に及ぼす対流圏内の水蒸気輸送の特徴」

10:20 - 10:40 石田 啓(生物地球科学コース)

「光合成関連遺伝子発現から見た西部北太平洋域における植物プランクトン群集の一次生産力」

< 20 分 休 憩 >

●座長: 力石 嘉人(生物地球化学コース 教授)

11:00 - 11:20 宮瀬 陸(生物地球科学コース)

「Factors controlling the concentration of water-soluble pyrogenic carbon in aerosols in Hokkaido, Japan  
(北海道におけるエアロゾル中の水溶性燃焼起源炭素濃度を制御する要因に関する研究)」

11:20 - 11:40 山田 宙昂(雪氷・寒冷圏科学コース)

「グリーンランド北西部カナック氷河における UAV を用いた氷河上河川の解析」

11:40 - 12:00 田口 尚征(大気海洋物理学・気候力学コース)

「チベット高原が東アジア夏季モンスーンに与える影響」

12:00 - 12:20 大畑 菜滉(大気海洋物理学・気候力学コース)

「オーストラリア-南極海盆における塩分経年変化の要因」

< お 昼 休 み 12:20 - 13:20 >

●座長:渡辺 力(雪氷・寒冷圏科学コース 教授)

13:20 - 13:40 蔡 姚俊男(生物地球化学コース)

「Spatiotemporal high-resolution dynamics of ocean acidification in the global ocean  
(全海洋における海洋酸性化の時空間高分解能な動態の解明)」

13:40 - 14:00 中村 充喜(大気海洋物理学・気候力学コース)

「可視光による蒸発量の全球推定と大気海洋系への影響」

14:00 - 14:20 坂口 大晴(雪氷・寒冷圏科学コース)

「知床半島オホーツク海側沿岸部における海底ゴミの分布と要因」

< 20 分 休 憩 >

●座長:入野 智久(生物地球化学コース 准教授)

14:40 - 15:00 小野澤 健人(大気海洋物理学・気候力学コース)

「日本海寒帯気団収束帯 (JPCZ) の日変動」

15:00 - 15:20 船橋 靖明(生物地球化学コース)

「アミノ酸の安定窒素同位体比を用いた生物の栄養段階推定:糖・脂質摂取の影響評価」

**【第2日目】 令和7年2月7日(金)**

●座長:中村 知裕(大気海洋物理学・気候力学コース 講師)

9:40 – 10:00 岩元 勇太(生物地球化学コース)

「南部オホーツク海における大気および海水中粒子状鉄の地球化学的特性」

10:00 – 10:20 張 佳晏(CHANG JIA-YAN)(雪氷・寒冷圏科学コース)

「Terminus dynamics of Taku Glacier, Southeast Alaska, during the recent transition from advance to retreat

(アラスカ南東部タク氷河が前進から後退に転じた時期の末端変動と流動特性)」

10:20 – 10:40 LURETTE Chantal Geri Mei(生物地球化学コース)

「Nitrogen isotope analysis of amino acids: Implication for illustrating the food web structure in freshwater ecosystems

(アミノ酸の窒素同位体比分析: 淡水生態系の生態構造の可視化への応用)」

< 20 分 休 憩 >

●座長:宮崎 雄三(生物地球化学コース 助教)

11:00 – 11:20 権田 拓弥(生物地球化学コース)

「河姆渡文化における最初期稲作を促進した気候と環境」

11:20 – 11:40 佐藤 匡(大気海洋物理学・気候力学コース)

「2014年9月の胆振地方における集中豪雨の研究」

11:40 – 12:00 芋生 岳史(大気海洋物理学・気候力学コース)

「漂流フロートから得られたウェッデルジャイア東部の流動構造」

12:00 – 12:20 長井 風輝(生物地球化学コース)

「オホーツク海および西部北太平洋における懸濁粒子中金属元素の挙動」

< お 昼 休 み 12:20 – 13:20 >

●座長:下山 宏(雪氷・寒冷圏科学コース 助教)

13:20 – 13:40 熊谷 侑輝(大気海洋物理学・気候力学コース)

「東南極リュツォホルム湾とその周辺域における海洋構造の時空間変動」

13:40 - 14:00 町田 柁志(大気海洋物理学・気候力学コース)

「南極底層水形成域ケープダンレー沖での海洋・海水変動:暖水流入・定着氷との関係」

14:00 - 14:20 坂田 宙斗(雪氷・寒冷圏科学コース)

「グリーンランド氷床南東ドームにおける地中レーダーを用いた融解再凍結層と涵養量の  
時空間変動」

< 20 分 休 憩 >

●座長:藤原 正智(大気海洋物理学・気候力学コース 教授)

14:40 - 15:00 中辻 慶輝(大気海洋物理学・気候力学コース)

「都市境界層における運動量輸送に寄与する乱流の構造」

15:00 - 15:20 清永 敦志(大気海洋物理学・気候力学コース)

「日本上空の下部成層圏循環の特徴と変動」

15:20 - 15:40 橋爪 里瑠(大気海洋物理学・気候力学コース)

「黒潮及び黒潮続流の 10 年規模変動と日本沿岸潮位変動」